

成人向

# 妄想 便所 3

THE  
HYPERMAN





...

とある冬の日のこと、その日発売の動物写真集を購入するため、彼女は一人で街の本屋に出かけていた。  
目的の物を購入できた彼女は、早速帰宅してそれを見ようと思っていた。

しかしその帰路で尿意を催した彼女は、ふと目についた公衆便所に何気なく向かったのだが、その後ろ姿を見つめる者がいたことを、彼女は気付いていなかった。

ト  
ト



...ふふふ

一名様ご案内...

カチカチ  
カチカチ



...

...

...

...

...

...

B  
B

# 催眠音波

START

7  
000









ムム

...

ムムム

ムムム

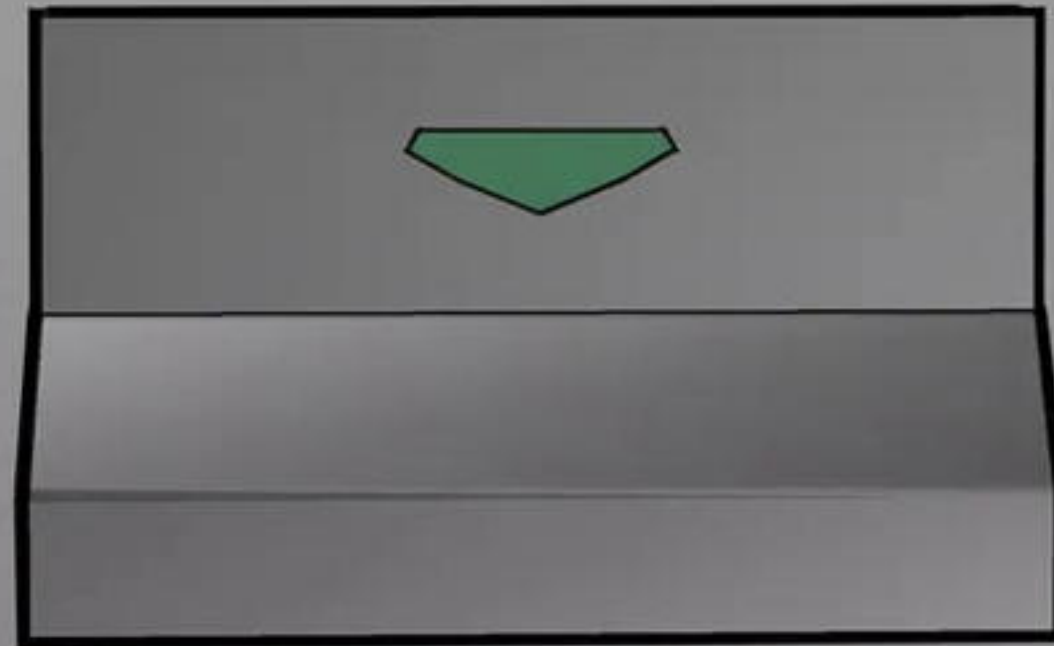


ムムム

ムムム

.....

カキハキ





綺麗な娘だねえ

お嬢ちゃんは  
どんな味なのかなあ?

うへへ♡

...



ハハハ

ポ〜

ヒキッ





うまっ♡

唾液うまっ♡

…ん

…ん…む

ん…っ

ちゅっ  
いっしょ

ん…っ  
ん…っ

ん…っ

ん…っ

ん…っ

んっ

んっ

んっ

ちよつと  
湿ってるねえ

おしっこが  
染みちゃったかなあ？  
うへへ♡

ぽんぽん

ムムムム





んっ♡

んっ♡♡♡♡♡

んっ

んっ

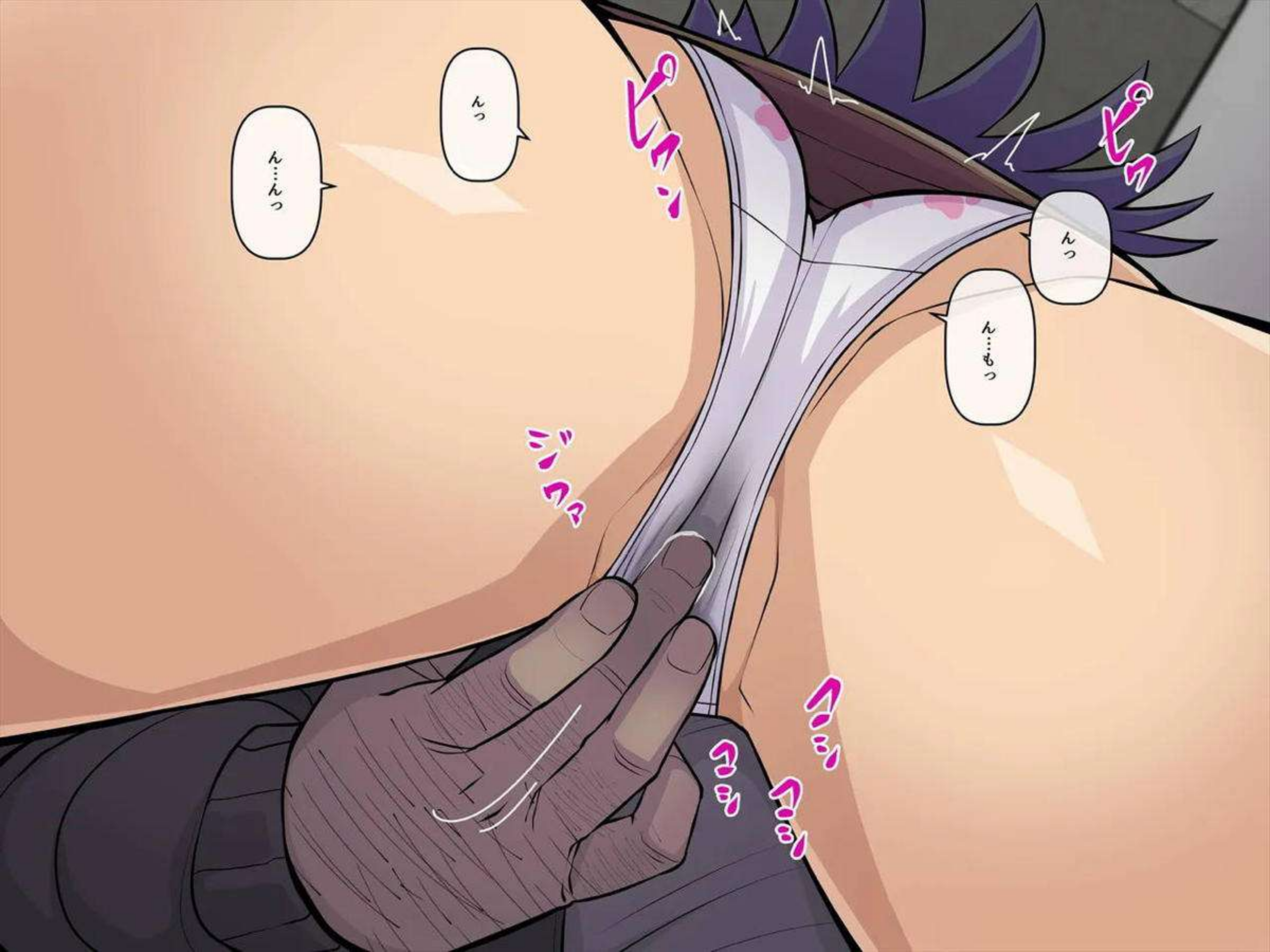
んっっ

んむっっ

んっ♡♡♡♡♡

んっ♡♡♡♡♡

んっ♡♡♡♡♡



ん...んっ

んっ

ん...もっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ



んむ...っ

ん...っ

ん...

グググ

グググ

グググ



うへへ♡

オジサンの手マンで  
イツちやったねえ♡

パンツが  
ぐちよぐちよだ♡

...

♡



...

ほっ♡

ん♡

パンツに恥ずかしい  
染みが出来てるぞお？  
うへへ♡♡



…ん

うっは…♡

すっげーニオイ…♡

それじゃあ早速…

グイ

グググ

フー











止まんね…♡

うんまっ♡

うっ

う…う

あっ

ハァ  
ハァ  
ハァ  
ハァ  
ハァ

グ  
イ  
イ

ビ  
ッ

ビ  
ッ



止まんね…♡

うんまっ♡

うっ

うっ…

あっ

ハァハァハァ

グイッ

ビッ

ビッ









ボン

んお...っ!

ボン  
ボン

グッ  
グッ  
グッ  
グッ

お...っっ!

グッ  
グッ  
グッ

ボン

グッ





ボン

んお...っ！

ボン

グッ  
ホル  
ホル  
ッ

お...っ！

グッ

ボン



グッ



ん……♡

んんん  
んんん  
んんん

んんん  
んんん

んっ

んっ

うっ

あっ

んんん  
んんん

んんん

んんん

んんん  
んんん



ん...っ!

ん...っ!

ん...っ!

ん...っ!

ん...っ!

ん...っ!

ん...っ!



ぶはあ♡  
夢中じゃぶり  
ついちまったあ♡

お嬢ちゃんのマッコ  
美味しいねえ♡

ん...

ニチャ

トマッ

ピョピョ

...





んおっっ!!

んんんっ!!



…はあ

はあ…

みはき♡

蜜がたっぷりですごいねえ♡♡

ハユルル…

グデッ





...はあ

はあ...

蜜がたっぷりですごいねえ...♡

おはき♡

ゴゴゴ

グググ

ジュルル...



は...っ

あっ

あ...っ

あっ

それに、あんまり遊んでないのかなあ？  
穴も小っちゃくてかわいらしいねえ♡

むふふ...♡  
こりや念入りにほぐしてあげないとなあ♡

ぽんぽん

びしょ

ぽんぽん  
ぽんぽん

ぽんぽん





は...っ

あ...っ

あっ

あっ

それに、あんまり遊んでないのかなあ？  
穴も小っちゃくてかわいらしいねえ♡

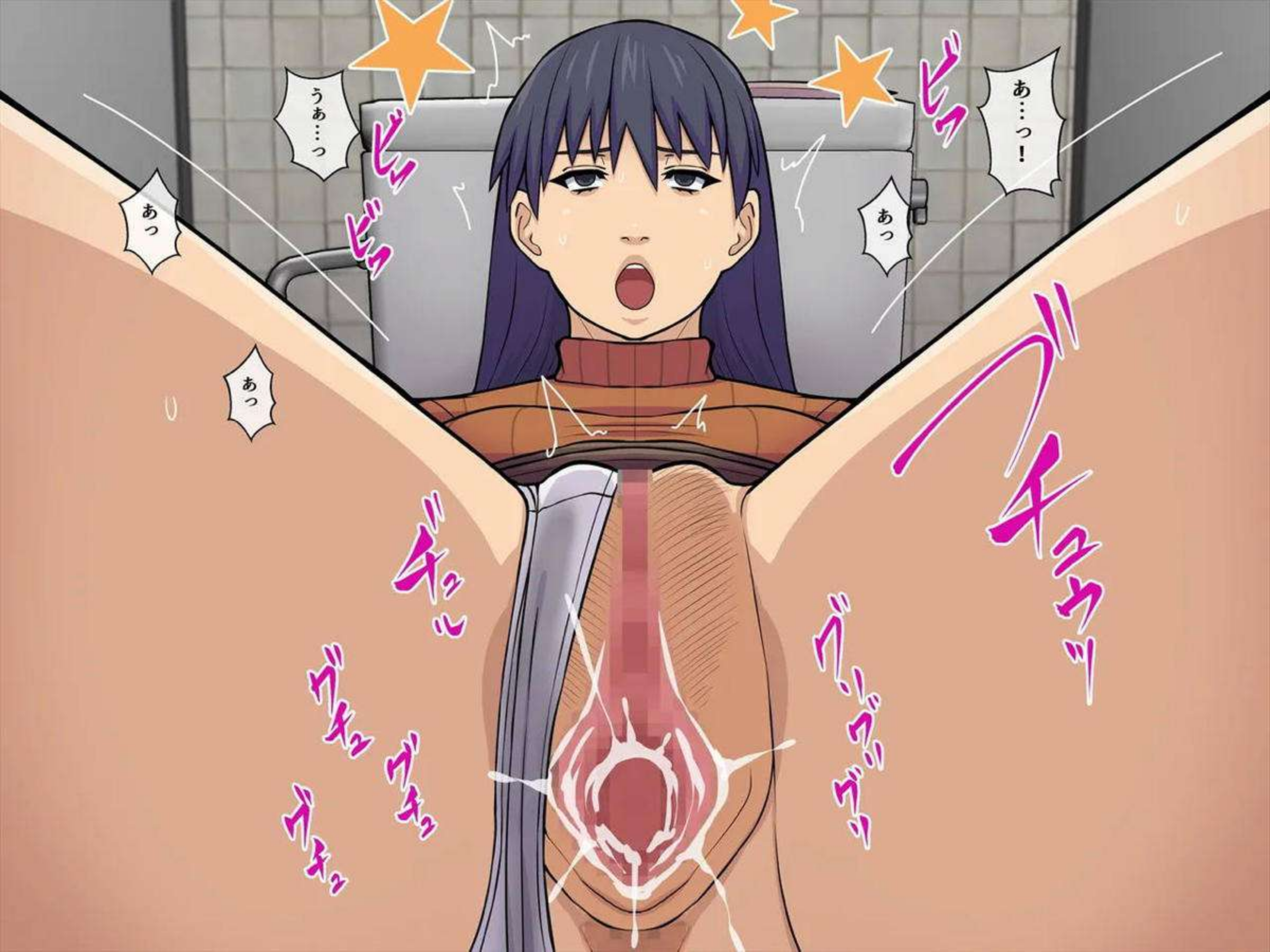
むふふ...♡  
こりや念入りにほぐしてあげないとなあ♡

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん

ぽんぽん  
ぽんぽん



うあ…っ

あ…っ!

あっ

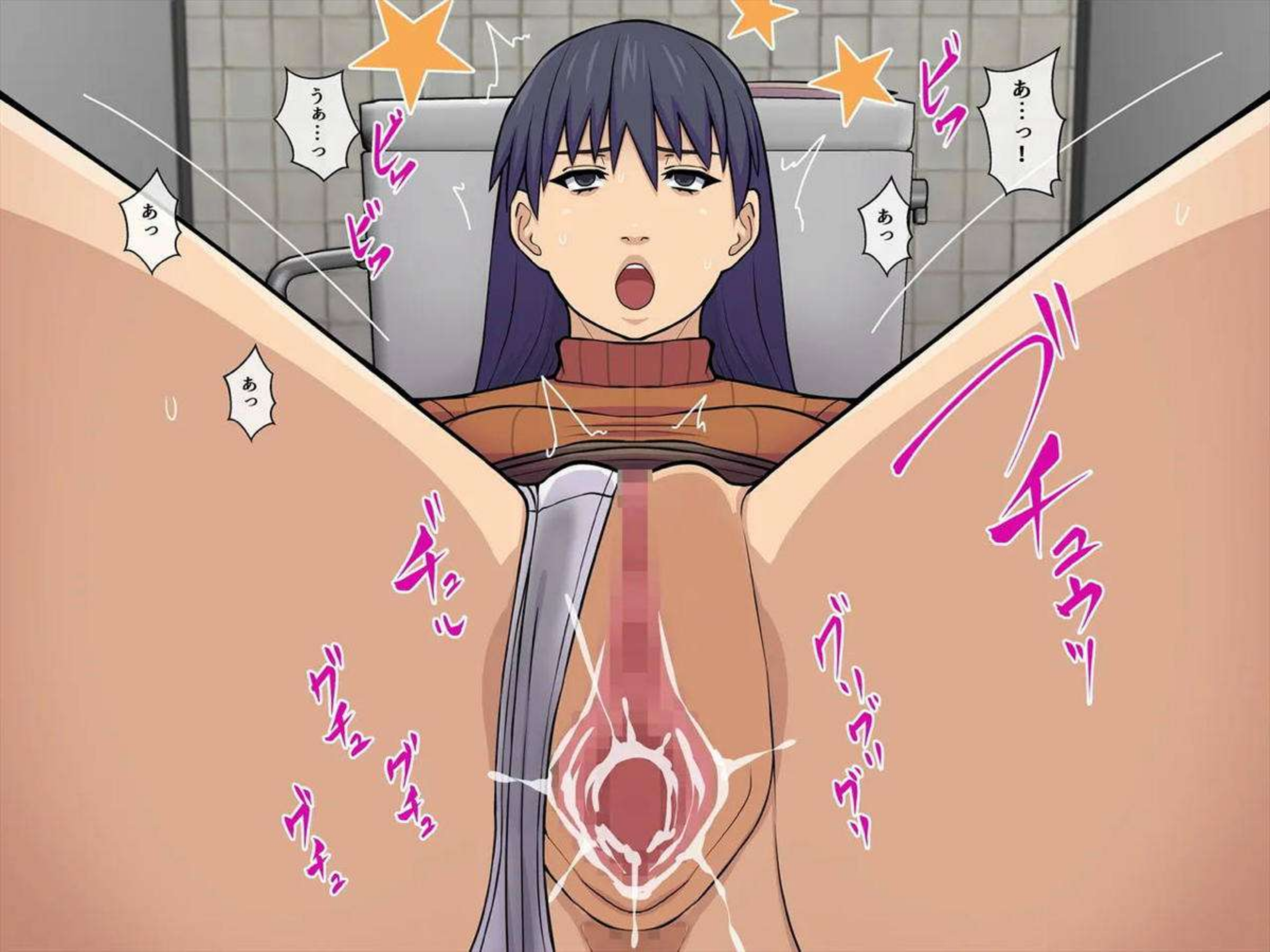
あっ

あっ

グググ  
グググ  
グググ  
グググ  
グググ

グググ  
グググ  
グググ

アムレミ



うあ...っ

あ...っ!

あっ

あっ

あっ

グッ  
グッ  
グッ  
グッ  
グッ

グッ  
グッ  
グッ

グッ  
グッ  
グッ









ん...ぐうっ!

ぐうぐう!!

ぐうぐう!!

ぐうぐう!!

ぐうぐう!!

ぐうぐう!!





う...あ...

トロトロのマン肉が  
舌に絡んで...♡  
あゝすっぱ...♡

ぶはあ♡

ズルズルズルズル

はあ...

はあ...

んん

んんん



ズルズルズルズル

う...あ...

トロトロのマン肉が  
舌に絡んで...♡  
あゝすっぱ...♡

ぶはあ♡

はあ...

はあ...

ムン

ムン



あ...んっ

あっ

あ...あ...っ

うへへ♡  
随分と柔らかく  
なったなあ♡

あっ

あっ

もう一本も  
啜え込んでるぞお♡

あっ

ビッ

ビッ

グッ

グッ

グッ

グッ



あ…んっ

あっ

あ…あ…っ

あっ

うへへ♡  
随分と柔らかく  
なったなあ♡

あっ

もう一本も  
啜え込んでるぞお♡



あっ!

ん...あ...っ!

ゼンゼン

ゼン

ゼンゼン

グッ

グッ





ん...あ...っ!

あっ!

ゼンゼン!

ゼンゼン!

ゼンゼン!

ゼンゼン!

ゼンゼン!



むふふ♡

前ばかり可愛がっていると  
こっちが寂しそうだねえ♡

ピン

ん...う...っ

...んっ

ピン

ピン

ピン

...はあ

...はあ

ピン



むふふ♡  
前ばかり可愛がってると  
こつちが寂しそうだねえ♡

ん...う...っ

んっ

ピン

カニカニ

カニカニ

...はあ

...はあ

カニカニ





...♡♡♡♡♡

後ろの穴には特別に  
プレゼントあげちゃおうか♡

↑...♡

♡...♡

♡...♡

♡  
♡  
♡

♡

♡  
♡  
♡



...♡♡♡♡♡

後ろの穴には特別に  
プレゼントあげちゃおうか♡

↑...♡

うん...

...はあ

☆

☆

☆

♡♡♡



ん...

50 100 150 200



ん...?

50 100 150 200



んん...っ

ん...っ...ん

ん...っ...ん

ググググ

グ  
グ  
グ  
グ  
グ  
グ  
グ  
グ  
グ  
グ

グ  
グ  
グ  
グ  
グ  
グ  
グ  
グ  
グ  
グ

グ  
グ



んん...

んん...

んん...

んん...

んん...

んん...

んん...

キュポ

お腹を綺麗にしてくれる  
特製ゼリーだぞ♡

こんなの使ったこと  
無いだろお♡

ぬっかっか♡

うっ…っ

あ…っ

キュポ



キュポ

お腹を綺麗にしてくれる  
特製ゼリーだぞ♡

こんなの使ったこと  
無いだろお♡

ぬっふっふ♡

うっ…っ

あ…っ

キュポ





う...う...う...♡

ポン  
ポン  
ポン

☆  
☆  
☆

ゼリーが固まるまで  
おじさんが蓋しといて  
あげないとねえ♡

んんん...♡

カッ

カッ  
カッ

う...う...う...う...う...



ピン  
ピン  
ピン

んんん...♡

ゼリーが固まるまで  
おじさんが蓋しといて  
あげないとねえ♡

ピン  
ピン  
ピン

ピン  
ピン  
ピン





が...あつ

ビュ

ん...っ!

おち...っ♡  
結構締まる...  
ねえ...っ♡

ズググ

ズググ

あう...あ...っ

ズググ



が...あつ

ビュ

ん...っ!

おお...っ♡  
結構締まる...  
ねえ...っ♡

あう...あ...っ

ビュ

ビュ

ビュ



おぢ…おぢ

お…っ…

っ…っ…っ…

あゝ♡

ゼリーののおかげでスルツ  
と入っちゃったねえ♡



あ...あ...あ...っ!!

おっっ!!

抜けちゃうぞ...っ♡

おっっ!!

おっっ♡

びんびん

びんびん





あ……あ……っ！

あ……っ！

あ……っ！

びんびん

あ……っ♡

抜けちゃうぞ……っ♡

びんびん

びんびん





ほっ♡

んが…うっうっ…!

んが…うっ…

おっ!

おち…♡

すげ…♡



ん...っっ!!

ん...っっ!!

ん...っっ!!

ん...っっ!!

ん...っ

ん...っ

♡



...っ!

お...っ!

ん...おっ!

ん...っ!

うひ♡





おっ!

んぐっ!

おっ!!

んぐっ!



お...っ!!

う...っ!

...っ!!

ふいっ...♡

そろそろ  
頃合いかなあ?



むふふ♡

ゼリーウンチ  
ひり出すところ  
ねぇに  
見せてごらん♡

あ...う...う...う

...

おじさん

びしょ

びしょ

びしょ



むふふ♡

ゼリーウンチ  
ひり出すところ  
見せてごらん♡

あ...う...う...う

っ

ビュッ

ビュッ

ニャッ

びびび



ん...ん...ん

ん...ん...ん

おん♡

ん...ん...ん

ん...ん...ん

ん...ん...ん

ん...ん...ん

ん...ん...ん

ん...ん...ん



ん...ん...ん

おっ♡

ん...ん...ん

ん...ん...ん

んんん

んんん

んんん



あ……う……っ

すっげ……♡  
おじようちゃんの  
ウンチぶつといねえ♡

ふひひ♡

びしょ

びしょ

びしょ

びしょびしょ





あ……う……っ

すっげ……♡  
おじようちゃんの  
ウンチぶつといねえ♡

ふひひ♡

☆ ☆ ☆

ぷんぷん

ぷんぷん

ぷんぷん

ぷんぷん

ぷんぷん



お〜♡  
綺麗なのが  
たくさん出たねえ♡

写真と一緒に家に  
飾っておこうかな？  
♡♡♡♡♡

しゅわわわ

しゅわわわ

ガッ  
ガッ

おっ  
おっ  
おっ

…はあ

…はあ



お〜♡  
綺麗なのが  
たくさん出たねえ♡

写真と一緒に家に  
飾っておこうかな？  
ぐへへへ♡

…はあ  
ゴゴゴゴ

…はあ

ガッ  
ガッ  
ガッ

シラッ  
シラッ  
シラッ

コキッ  
コキッ  
コキッ



…あう

…あう

それじゃ  
そろそろ…

ズ  
ズ

むふふ…♡

あ  
あ



んぐうう...っ

♡♡♡♡♡

あ...

んぐうう...っ

んぐうう...っ

♡...あ...

♡♡♡♡♡  
お...っ



んぐうう...っ

ん...ん

Ah

んんんんん

んんんんん

んんんんん

んんんんん  
んんんんん



…うう…

く…あ…う…!

う…あ…う…♡



が…っ！

あっ！

んあっ！

あ…ぐっ！

パッ！  
パッ！  
パッ！

パッ！  
パッ！  
パッ！

グキッ  
グキッ  
グキッ

グキッ  
グキッ  
グキッ



が…っ！

あっ！

んあっ！

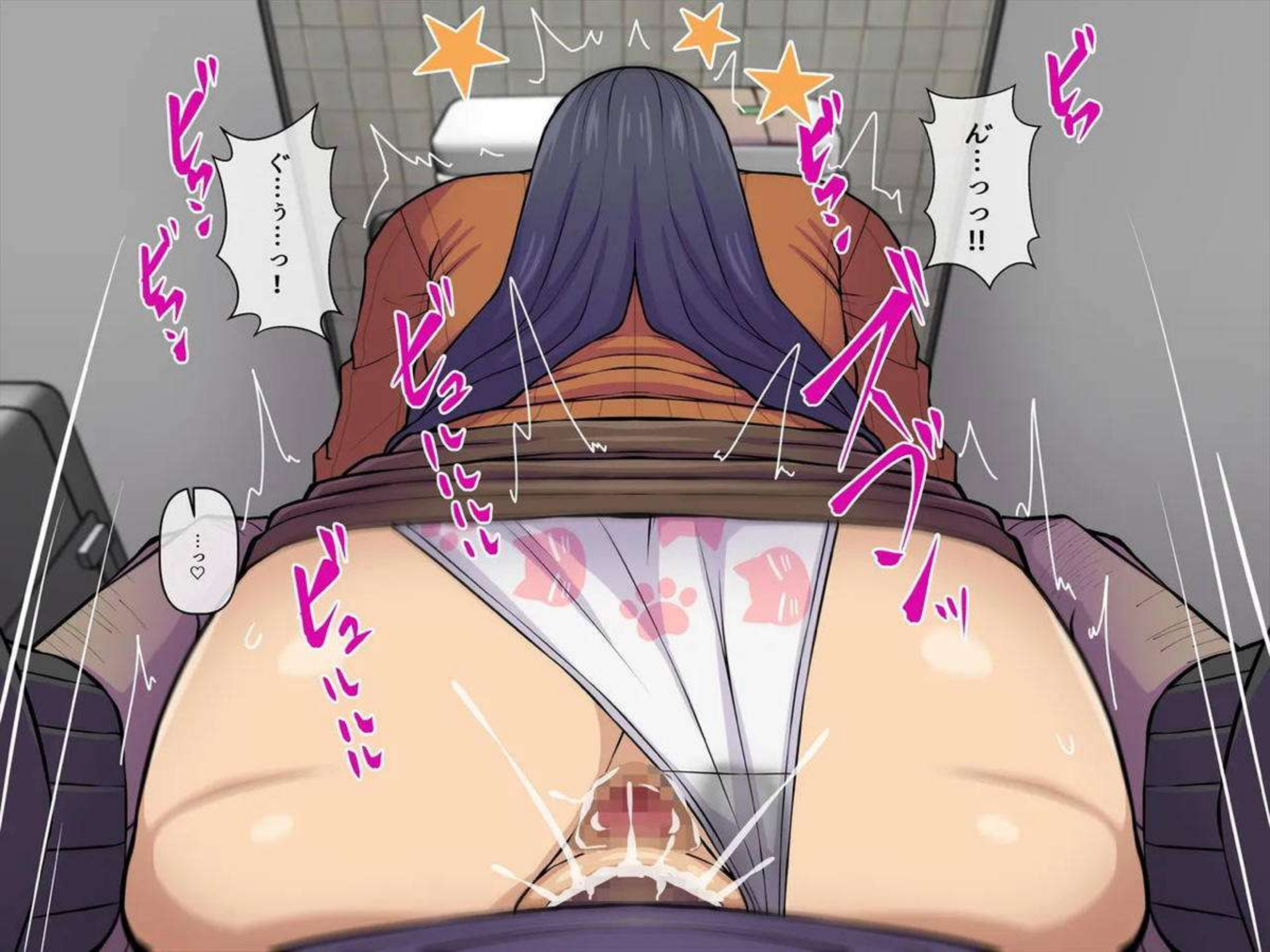
あ…ぐっ！

ぱん！  
ぱん！  
ぱん！

グキョ  
グキョ  
グキョ

ぱん！  
ぱん！  
ぱん！  
グキョ  
グキョ

ぱん！  
ぱん！  
ぱん！



ぐ...う...う...!!

ん...っっ!!

♡...

カッ

カッ

カッ

カッ



若いのに  
仕方ないなあ♡

ふひひ♡  
もう足に  
来ちゃったかあ♡

...はあ

はあ...っ  
はあ...

ピロ...

ピキッ

はあ...



若いのに  
仕方ないなあ♡

ふひひ♡  
もう足に  
来ちゃったかあ♡

...はあ

はあ...  
はあ...

ピロ...

ニャッ



はあ...





は...あ...っ

う...あ...あ...っ

それでも...♡

う...♡♡♡♡

ズンズンズン

ズンズンズンズンズン

ズンズンズン



ぐん...ぐんっ!

ぐ...ぐ...ぐ...!

こっちはまだまだ  
締まるんだよなあ...♡

ズン

ズン

ズン

ズン  
ズン  
ズン

ズン  
ズン



んん…んっ!

ぐ…うう…うっ!

こっちはまだまだ  
締まるんだよなあ…♡

ギョッ

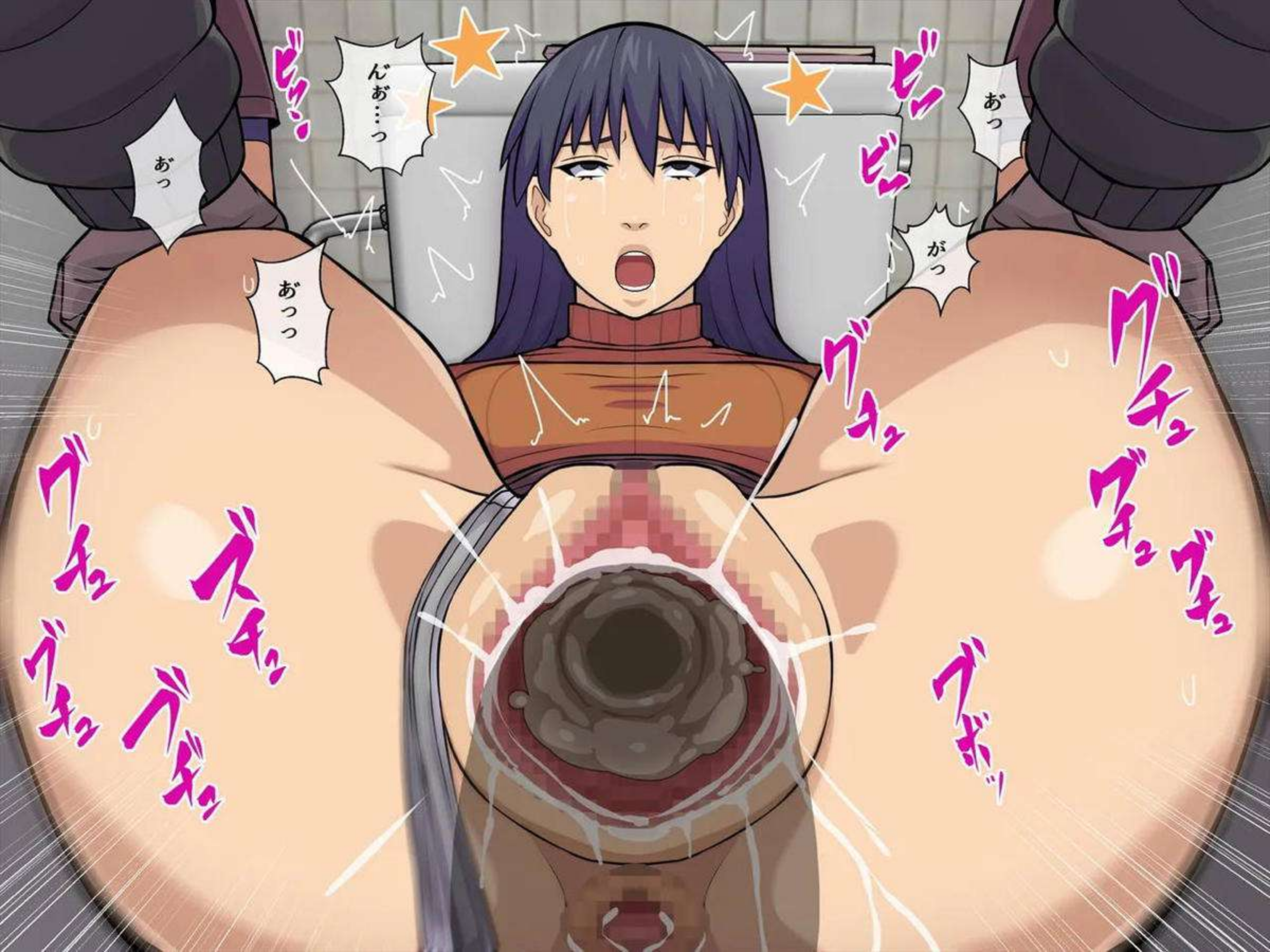
ギョッ

ギョッ

ズボッ  
ズボッ  
ズボッ

ズボッ  
ズボッ





んあ...っ

あっ

あっ

あっ

がっ

ゴォ  
ズォ  
ブォ  
グォ

グォ  
ズォ  
ブォ  
グォ



お嬢ちゃんの  
マンコが...♡

放して  
くないなあ〜♡

おび...♡

おび...♡

ゴッゴッ  
ゴッ

ゴッ

ゴッゴッ  
ゴッ



お嬢ちゃんの  
マンコが…♡  
放して  
くれないなあ♡♡

おび…っ

お…い…っ





あぁ…♡

あぁ…♡

あぁ…♡!!

…!!



あぁ〜…♡

おめ…♡♡♡♡♡

おめ…♡♡♡♡!!

…♡♡♡!!

バキッ  
ズン  
ズン  
ズン

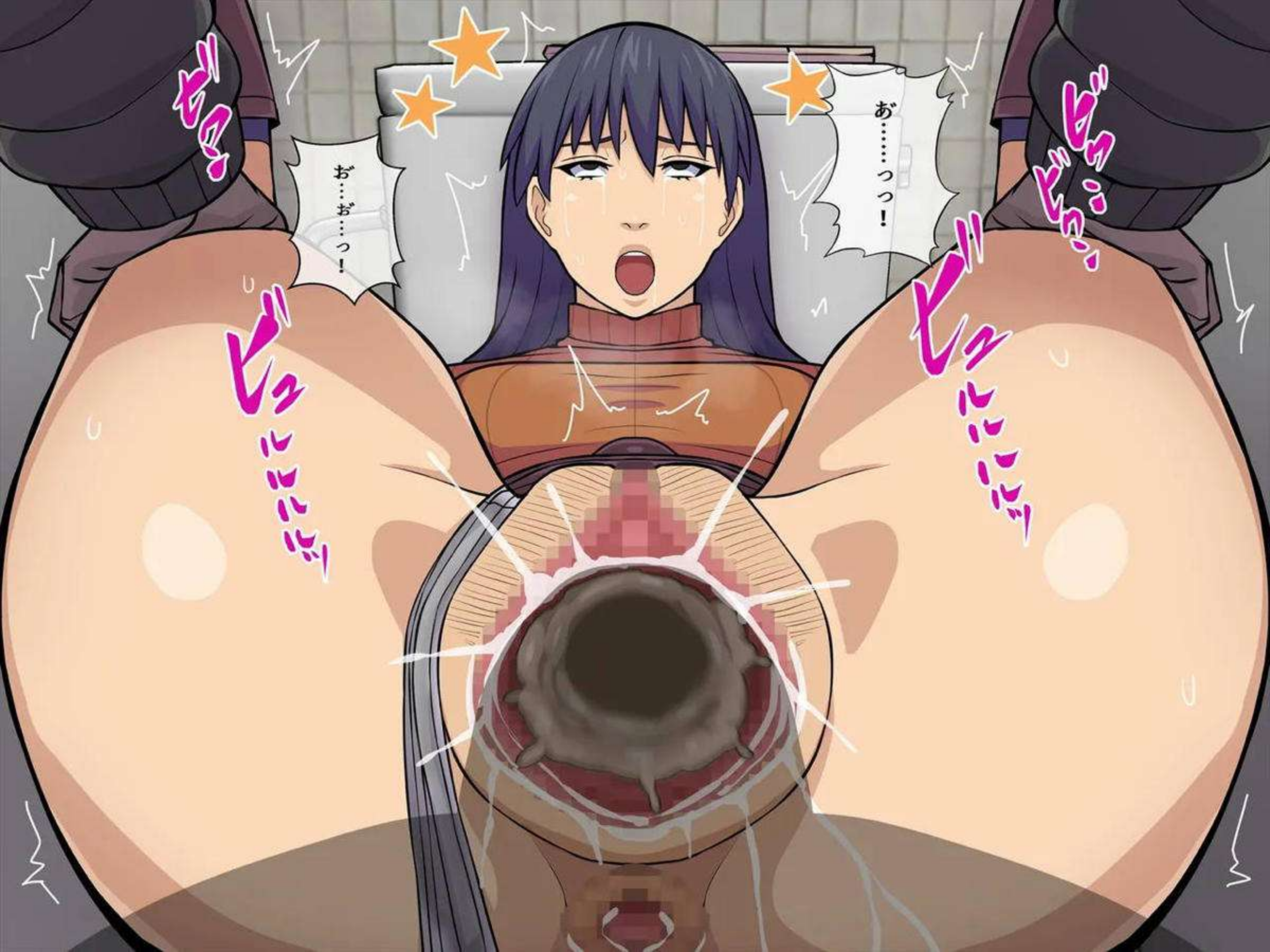
バキッ  
ズン  
ズン  
ズン

バキッ  
ズン  
ズン  
ズン

バキッ  
ズン  
ズン  
ズン

バキッ  
ズン  
ズン  
ズン





あ……っっ!!

あ……っっ!!

びしょ

びしょ

びしょ

びしょ



あ……あ……あ……

あ……うっ！

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ

ガッガッ



んあ…っ!

あ…が…っ!

あ…っ!

あ…♡

ほ…♡

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ



んあ…っ!

あ…が…っ!

ふ…♡

ほ…♡

あ…っ!

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ

グッ



おお...おっ♡

んん...んっっ!

んん...んっっ!

んん...んっっ!

おお…おっ♡

びゅ…びゅ…びゅ…!!

んん…んっっ!

びゅ…びゅ…びゅ…

びゅ…びゅ…





そろそろ  
限界かなあ？

仕方ないなあ

んっ♡

あ……う……う

あっ

あ……う

キョッ

キョッ

キョッ  
キョッ  
キョッ

キョッ





カミカミ

カミカミ

カミカミ

さ、お片付けしようか♡

う...

あ...

むふふ♡  
気持ち良かったよ  
お嬢ちゃん♡

カミカミ

カミカミ

カミカミ



カシカシ

カシカシ



カシカシ

さ、お片付けしようか♡

う...

あ...

むふふ♡  
気持ち良かったよ  
お嬢ちゃん♡

びしょ濡れ

びしょ濡れ

びしょ濡れ



ふっふっふっ  
♡

またどこかで  
会えたら  
よろしくねえ♡



あーあーあー♡

またどこかで  
会えたら  
よろしくねえ♡



カー  
カー

…ふう

その後、彼女は何食わぬ顔でトイレから出てきた。  
彼女がトイレに入った時からそれなりの時間が経っていたが、彼女がそれに気付くことはなかった。

何かをされた記憶もなく、彼女はそのまま平凡な日常へと戻って行くのであった。

END